

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	COVID-19感染症における神経症状の検討
研究責任者	堀内恵美子
研究機関名	日本赤十字社医療センター神経内科
研究目的と意義	新型コロナウイルス(SARS-COV2)感染症では嗅覚障害をはじめ意識障害、痙攣、末梢神経障害など様々な神経症状をきたし得ることが知られていますが、現状ではその病態については明らかになっていません。この研究ではその病態を明らかにし、新型コロナウイルス感染症に合併する神経症状の治療の確立を目指しています。
研究方法	2020年4月から2021年10月の期間に当院で新型コロナウイルス(SARS-COV2)感染症で入院された方の診療録(電子カルテ)を対象に、神経症状(嗅覚障害・意識障害・痙攣・末梢神経障害など)の有無や重症度、検査所見、治療、予後、肺炎の重症度との関連などについて検討します。この研究のデータは個人情報保護した形で学会等で公表します。この研究に参加を希望されない方はご連絡下さい。参加を希望されなくても不利益はありません。 なお、この研究は日本赤十字社医療センター新型コロナウイルス対策チーム及び臨床研究倫理委員会の承認を得ています。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター神経内科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：堀内恵美子 TEL:03-3400-1311 FAX:03-0409-1604